

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社坂本工業は国連が定めたSDGsの趣旨に賛同し、本業である船舶の解体・リサイクルを実施する事で循環型社会を実現し、地球環境保全に積極的に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	海と地球にやさしい、解体船舶リサイクル	項目	船舶受入量
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		非公表	200t増加
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	安心・安全な作業の徹底	項目	労働事故件数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		0件	0件
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	暮らしを支える、確かなインフラ整備	項目	土木工事施工件数
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		31件	95件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

海運業が盛んな上天草地域の様々なステークホルダーと連携し、環境に配慮した持続可能な社会づくりに貢献します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	解体船舶のリサイクル(船舶受入量)	2025年200t増加(2021年度比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) 解体船舶のリサイクルにおける船舶受入量の取り組みについて、2025年までの進捗状況としては、2021年と比較して増加が見られず、現時点では受入量は横ばいの状態(2021年比0)となっており、目標は未達だった。現状解体船舶より土木工事に注力しているもの。	前期の指標に対する実績 2025年増加なし(2021年比0)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	安心・安全な作業の徹底 ・性別を問わない育児休暇の取得	・労災事故0件継続 ・2025年100%(2021年度:対象者無)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) 安心・安全な作業の徹底に関しては、2021年度比で労災事故0件を継続しており、安全対策の徹底が成果を上げている状況です(達成率100%)。また、性別を問わない育児休暇の取得に関しては、2025年において対象者がいないため、現時点では取得実績はなく、目標は未達だった。	前期の指標に対する実績 ・2021年度比:労災事故0件継続(100%) ・2025年:対象者無
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	ワークライフバランスの推進	2025年時間外労働削減20%(2021年度比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載) ワークライフバランスの推進に向けた取り組みとして、時間外労働の削減を進めています。その結果、働き方改革における一定の成果が見られたものの、繁忙時期もあり2021年度比で10%の削減と目標が未達成だった。	前期の指標に対する実績 時間外労働削減:2021年度比10%減

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
 ・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。  
 ※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。